

クマスプレーの使い方



1.ホルスター（カバー）などから取り出す
2.人差し指をグリップに入れる
3.セーフティクリップを外す
4.発射口をクマに向ける（腰より下に向けるイメージ）
5.発射レバーを押す（押している間は出続ける）
※購入時についている結束バンドは事前に外しておくこと

クマスプレーの使い方
（日本クマネットワークYouTube）

普段からイメージトレーニングや使う練習をしておくことが重要！

⚠ 使うときに注意すること ⚠

・風向き：自分が風下にいるとクマにかからず自分にかかる！
・発射方向に人がいないか
・クマの頭部（目・鼻・口）に向けて噴射
・慌てずクマを引き付けてから噴射（５ｍ程度）
・クマに襲われそうになったら防御姿勢に移行（**⇒裏面参照**）
・クマが逃げたら速やかにその場を離れる

もし皮膚などにかかってしまったら

こすらずに流水で洗い流す。45分以上痛みが続くようなら病院へ。

クマスプレーってどんなもの？

主成分　：カプサイシン（⇒刺激物！取り扱い注意）
噴射時間：５～7秒
噴射距離：約９ｍ（実際には５ｍ程度まで引き付けて使うこと）
保管方法：ビニール袋等に入れて、高温にならない場所で保管
※車のダッシュボード等の高温になる場所に放置しないこと

クマに出会ったときには…裏面へ⇒

クマと出会わないために

◆何よりクマに**出会わないようにすることが１番**です。

クマと出会わない対策

〇音の出るものを身に着けて人間の存在を知らせる
〇クマの行動が活発な朝夕の単独行動を避ける
〇子どもの登下校はなるべく複数で行う
〇クマを見かけても走って逃げない、大声を出さない
〇子グマには近寄らない（近くに親がいるため）

⚠ クマと出会ってしまったら ⚠

クマと距離がある場合

クマを見ながらゆっくり後ずさりする

⚠ 走らない！背中を見せない！
→クマは逃げるものを追いかける習性があるので注意

クマと距離が近い場合

- **クマの様子を見ながらゆっくり離れる**（背中を見せない）
- **木など隠れられるものがあれば隠れる**
- **クマスプレーを持っていればセーフティクリップを外して備える**

クマが襲ってきた場合

- **クマスプレーをクマの目、鼻、口を狙って噴射する**
- **クマスプレーがなければ、防御姿勢をとって急所を守る**
  →うつ伏せになって、組んだ手で首（頸動脈）を守る



